

「平成27年度補正予算に係る個別公共事業の評価書」の正誤表

頁	正	誤																																																		
5	<p>【船舶建造事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名 事業主体</th> <th>総事業費 (億円)</th> <th>供用後の 維持管理費 (億円)</th> <th>評 価</th> <th>担当課 (担当課長名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁</td> <td>154</td> <td style="color: red;">66</td> <td>整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁</td> <td>74</td> <td style="color: red;">33</td> <td>整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁</td> <td>68</td> <td style="color: red;">38</td> <td>整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁</td> <td>18</td> <td style="color: red;">7.8</td> <td>整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・供用後の維持管理費は、各耐用年数にかかる費用を現在価値化したものである。</p>	事業名 事業主体	総事業費 (億円)	供用後の 維持管理費 (億円)	評 価	担当課 (担当課長名)	ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁	154	66	整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁	74	33	整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁	68	38	整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁	18	7.8	整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	<p>【船舶建造事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名 事業主体</th> <th>総事業費 (億円)</th> <th>供用後の 維持管理費 (億円)</th> <th>評 価</th> <th>担当課 (担当課長名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁</td> <td>154</td> <td>106</td> <td>整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁</td> <td>74</td> <td>53</td> <td>整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁</td> <td>68</td> <td>62</td> <td>整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> <tr> <td>大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。</td> <td>海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・供用後の維持管理費は、各耐用年数にかかる費用を現在価値化したものである。</p>	事業名 事業主体	総事業費 (億円)	供用後の 維持管理費 (億円)	評 価	担当課 (担当課長名)	ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁	154	106	整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁	74	53	整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁	68	62	整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)	大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁	18	12	整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)
事業名 事業主体	総事業費 (億円)	供用後の 維持管理費 (億円)	評 価	担当課 (担当課長名)																																																
ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁	154	66	整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁	74	33	整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁	68	38	整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁	18	7.8	整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
事業名 事業主体	総事業費 (億円)	供用後の 維持管理費 (億円)	評 価	担当課 (担当課長名)																																																
ヘリコプター2機搭載型巡視船（PLH型） 1隻建造 海上保安庁	154	106	整備しようとするPLH型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
中型巡視船（PM型） 2隻建造 海上保安庁	74	53	整備しようとするPM型巡視船は、海上保安業務の遂行に必要な船体性能、監視探証能力、制圧能力、意思伝達能力、情報共有機能、曳航能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全、治安の確保、海難救助、海上防災等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
小型巡視船（PS型） 3隻建造 海上保安庁	68	62	整備しようとする小型巡視船（PS型）は、海上保安業務の遂行に必要な運動性能、監視探証能力、規制能力、意思伝達能力等を有していることから、我が国周辺海域における海洋権益の保全及び治安の確保等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																
大型巡視艇（23m型） 2隻建造 海上保安庁	18	12	整備しようとする大型巡視艇（23m型）は、災害対応能力、速力、操縦性能、夜間監視・探証能力等が強化されており、南海トラフ巨大地震等による大規模災害発生時の救援等の事案対応体制の強化を図ることができる。	海上保安庁 装備技術部 船舶課 (課長 上園 政裕)																																																